



# かぬま フラッシュ

KANUMA★FLASH



## 子どもたちの笑い声の花が咲きました — 花木センターちびっこ夏祭り —

7月15日から30日まで、花木センターで「ちびっこ夏祭り」が行われました。今年子ども向けプールのほか、職員手作りのウォーターライダーが登場。小さな子どもたちにも大人気でした。

また、16日と30日には「鮎のつかみ取り」も実施。最初はその感触におっかなびっくりだった子どもたちも、自分で捕まえた塩焼きの鮎を得意げに頬張っていました。

## 太公望の腕比べ — 思川あゆ釣り大会 —

7月16日、清洲橋周辺の思川で、栗野地域漁協振興会が主催する「あゆ釣り大会」が開催されました。大会には、県内外から多くの釣り人が参加。開始の合図とともに一斉に竿を振るい、釣果を競い合いました。

朝早くからの汗ばむ陽気に、清流の川音だけが涼しさを感じさせる中、太公望たちの楽しい時間が過ぎていきました。



## 活力ある「いちご市」に向けて — JAと包括連携協定締結 —

7月21日、鹿沼市とJAかみつがが地方創生推進や地域社会経済の発展に関わる包括連携協定を締結しました。この協定は、農業をはじめとする地域経済や、地域社会の継続的な発展を目的としたもので、今後は婚活事業や高齢者支援サービスなどで連携していく方針です。互いに協力体制を有効活用しながら、地域活性化を目指します。



## よみがえる夏のにぎわい — 鹿沼市銀座通り七夕まつり —

7月29日と30日、銀座通りで30年ぶりの復活となる「七夕まつり」が開催されました。市内飲食店などの出店が並んだほか、ステージでのパフォーマンスや、かき氷早食い大会などのイベントが行われました。きらびやかな七夕飾りで彩られた場内が来場者でにぎわい、銀座通りにかつての活気が戻りました。

